神戸経済同友会但馬部会・鳥取県経済同友会東部地区合同懇談会

１　日時　令和７年１１月２０日（木）
２　行程　鳥取民芸美術館視察　⇒　ギャラリー＆カフェｏｋｕｄａｎ　⇒
　　　　　牛ノ戸焼窯元視察　⇒　ホテルニューオータニ鳥取
３　出席者　神戸経済同友会但馬部会ほか　１１名
　　　　　　鳥取県経済同友会東部地区　１５名
４　合同懇談会概要

　鳥取県経済同友会東部地区と神戸経済同友会但馬部会との合同懇談会は、今回で第４回となります。今年は、鳥取が主催で、鳥取県経済同友会東部地区岡山・但馬交流委員会の受入れ企画により、「鳥取民芸」をテーマに視察等を行いました。

　まず、鳥取民芸美術館を訪れ、木谷館長より鳥取民芸運動を興したの話、館内に展示してある吉田璋也の作品等の説明をしていただきました。木谷館長が余談で話した「しゃぶしゃぶ」を考えたのは吉田璋也であることに、但馬の方々は驚かれました。

　続いて、西郷工芸の郷に移動し、西郷工芸の郷あまんじゃくの北村代表より、西郷地区の工芸作家を支援する取取組み、西郷工芸祭り等を活動拠点であるギャラリー＆カフェｏｋｕｄａｎで工芸作品の器でコーヒーをいただきながら説明を伺いました。

　説明の後、牛ノ戸焼窯元を訪れ、西郷の郷の代表的な工芸作家の一人である小林孝男氏から、地元の土をどのようにして粘土に加工するのか、その工程や機械の使い方、さらに轆轤をまわして仕上げの削り方の実践、登り窯では窯へのマキの入れ方や温度管理の方法等、面白可笑しくまた、分かりやすく説明していただきました。

【木谷館長の説明（鳥取民芸美術館）】

【北村代表の説明（ｏｋｕｄａｎ）】

【小林さんの実践（牛ノ戸焼窯元）】

懇親会では、鳥取県経済同友会東部地区米原代表幹事が挨拶及び近況報告、次に神戸経済同友会神原代表幹事が挨拶、神戸経済同友会但馬部会の倉橋部会長が挨拶及び近況報告を行いました。

続いて、参加者全員の自己紹介では、皆さんが自身の鳥取とのつながりや、但馬とのつながりを交えながら、事業内容等を簡潔に話されました。

鳥取県経済同友会東部地区井上副代表幹事の乾杯後の懇親は、各テーブルとも大いに盛り上がっていました。まだまだ話し足りないようでしたが、神戸経済同友会高梨代表幹事の中締めで終了となりました。

【米原代表幹事　挨拶】

【神原代表幹事　挨拶】

【倉橋部会長　挨拶】

【高梨代表幹事　中締め】